

# 平成18年度 定期作況報告

(6月20日現在)

北海道立畜産試験場

# 新得本場

## I 気象概況

5月下旬：気温は平年比0.7℃で平年並であった。降水量は平年比385%でかなり多かった。日照時間は平年比97%で平年並であった。晩霜が平年と同じ5月25日に認められた。

6月上旬：気温は平年比-2.1℃でかなり低かった。降水量は平年比233%でかなり多かった。日照時間は平年比66%でかなり少なかった。

6月中旬：気温は平年比-2.6℃でかなり低かった。降水量は平年比247%でかなり多かった。日照時間は平年比22%でかなり少なかった。

以上本期間の気象は、気温はかなり低く、降水量はかなり多く、日照時間はかなり少なかった。

	5月下旬			6月上旬			6月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温(℃)	12.5	11.8	0.7	10.4	12.5	△2.1	12.6	15.2	△2.6
最高気温(℃)	17.5	17.1	0.4	14.5	18.4	△3.9	16.2	20.8	△4.6
最低気温(℃)	6.8	6.9	△0.1	6.4	7.2	△0.8	9.7	10.0	△0.3
降水量(mm)	75.5	19.6	55.9	45.5	19.5	26.0	43.0	17.4	25.6
降水日数(日)	4	2.9	1.1	5	3.5	1.5	8	2.8	5.2
日照時間(時間)	51.6	53.1	△1.5	36.6	55.2	△18.6	11.4	51.5	△40.1

注1. 各数値は旬の平均または合計。△印は減を示す。

注2. 平年値は前10か年の平均値。ただし、平成11年11月気象システムを更新移設したため、気温の平年値については新旧データから回帰式を作成し、旧システムでの平年値を補正して用いた。その他の項目は従来のシステムでの値をそのまま用いた。

## 季節調査

	晩霜 (年/月/日)
本年	H18/5/25
平年	5/25
差	0

## II. 作況

### 1. 牧草

#### 1) チモシー・アカクローバ混播(採草型、3年目草地)

作況：1番草 やや不良

#### 事由

1番草：融雪の遅れに低温と日照不足の影響が加わって生育ステージはかなり遅れており、6月20日現在、チモシーはまだ出穂始めになっておらず、アカクローバは着蕾も見られていない。そのため、目下の作況はやや不良である。

調査項目		本年	平年	比較	同比
1 番草					
刈取月日(月・日)		—	6.19	—	—
出穂期(月・日)	TY	—	6.20	—	—
収穫時草丈 (cm)	TY	(102)	95	5	
	RC	(75)	81	△2	

注1. TYはチモシー「センポク」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略。

注2. 平年値は2年目草地および3年目草地ともに前7か年中、平成10年(豊)、平成12年(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. △印は減を示す。

注4. 収穫時草丈の( )は6月20日現在の草丈を示す。

## 2) オーチャードグラス・シロクローバ混播(放牧型、3年目草地)

作況：1番草 並  
2番草 やや良

### 事由

1番草：収穫時の草丈は、オーチャードグラスが48cmで平年より16cm低く、シロクローバが23cmで平年より9cm低かった。しかし乾物収量は、221kg/10aで平年比100であった。冬損が少なかったため茎数密度が確保されたことが生育の遅れによる減収を補ったものと思われる。作況は平年並みである。

2番草：6月に入って低温、多雨、寡照が続いているが、草丈はオーチャードグラスが63cmで平年より13cm高く、シロクローバが30cmで平年より1cm低かった。目下の作況は、やや良である。

調査項目		本年	平年	比較	同比
刈取月日(月・日)		5.29	5.30	△1	
草丈 (cm)	OG	48	64	△16	
	WC	23	32	△9	
生草収量(kg/10a)		1517	1270	247	
乾物収量(kg/10a)		221	222	△1	100
マメ科率(生草%)		15.9	14.5	1.4	
草丈 (cm)	OG	63	50	13	
	WC	30	31	△1	

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、WCはシロクローバ「カリフォルニアラジノ」の略。

注2. 平年値は、2年目草地は前7か年中、平成10年(豊)と平成12年(凶)を除いた5か年の平均値、3年目草地は前7か年中、平成11年(豊)、平成15年(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. △印は減を示す。

## 2. とうもろこし

作況：やや不良

## 事由

出芽期は播種後の高温により平年に比べ2～3日早かった。出芽後の生育は6月上・中旬の低温・寡照が影響し、草丈および葉数は、ともに平年を下回った。作況はやや不良である。

項目	ワセホマレ			オーロラ82		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期(月日)	5.16	5.17	△1	5.16	5.16	0
出芽期(月日)	5.27	5.30	△3	5.27	5.29	△2
草丈 (cm)	18	30	△12	21	30	△9
葉数 (枚)	5.1	6.3	△1.2	5.6	6.3	△0.7

注1. 平年値の「ワセホマレ」は前7か年中、平成16年(豊)、平成10年(凶)を除いた5か年の平均値。「オーロラ82」は前4か年の平均値。

注2. △印は減または早を示す

## 滝川試験地

### I 気象概況

#### 5月下旬

気温は平年比 $-1.1^{\circ}\text{C}$ でやや低かった。降水量は平年比110%で平年並みであった。日照時間は平年比86%でやや少なかった。

#### 6月上旬

気温は平年比 $-0.7^{\circ}\text{C}$ でやや低かった。降水量は平年比64%でやや少なかった。日照時間は91%でやや少なかった。

#### 6月中旬

気温は平年比 $+0.1^{\circ}\text{C}$ で平年並みであった。降水量は平年比91%で平年並みであった。日照時間は平年比103%で平年並みであった。

以上本期間の気象は、5月下旬、6月上旬の低温、寡照が特徴的であった。

	5月下旬			6月上旬			6月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温(°C)	12.8	13.9	△1.1	13.5	14.2	△0.7	16.6	16.5	0.1
最高気温(°C)	17.7	19.3	△1.6	17.6	19.3	△1.7	20.9	21.5	△0.6
最低気温(°C)	7.7	8.6	△0.9	9.3	9.0	0.3	12.2	11.5	0.7
降水量(mm)	23	21	2	18	28	△10	10	11	△1
降水日数(日)	6	3	3	5	4	△1	2	3	△1
日照時間(時間)	46.6	54.0	△7.4	50.1	54.9	△4.8	48.8	47.4	1.4

注1. 滝川地域気象観測所のAMeDAS観測値。

注2. 日照時間は太陽電池式日照計(新型)による。

注3. 平年値は前10か年の平均値。

注4. △印は減を示す。

## II. 作況

### 1. 牧草

- 1) オーチャードグラス・アカクローバ混播（採草型） 作況：1 番草 不良  
2 番草 平年並

#### 事由

- 1 番草：出穂期はほぼ平年並みの6月1日であった。融雪期の遅れと4月以降の低温傾向でオーチャードグラス、アカクローバの生育は停滞気味で、草丈は平年より低かった。生草収量は平年の81%、乾物収量は78%であった。作況は不良である。
- 2 番草：オーチャードグラスの草丈は平年よりやや高かったが、アカクローバの草丈は平年並みであった。総じて2番草の作況は平年並みである。

調査項目	3 年目草地				
	本年	平年	比較	同比	
<b>1 番草</b>					
出穂期（月・日）	OG	6. 1	6. 2	△1	
刈取月日（月・日）		6. 2	6. 2	0	
草丈（cm）	OG	67	75	△8	
	RC	33	43	△10	
生草収量（kg/10a）		1593	1955	△362	81
乾物収量（kg/10a）		264	338	△74	78
マメ科率（乾物%）		2.0	9.4	△7.4	
<b>2 番草</b>					
草丈（cm）	OG	39	32	7	
	RC	17	17	0	

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略

注2. 平年値は、前7か年中、平成14年（豊）、平成12年（凶）を除いた5カ年の平均値。

注3. △印は減または早を示す。

- 2) チモシー・アカクローバ混播（採草型） 作況：1 番草 平年並

#### 事由

- 1 番草：融雪期の遅れとその後の低温傾向で生育は停滞気味であったが、6月中旬の気象が平年並みに推移したことで生育はかなり回復した。出穂始はほぼ平年並みの6月12日であった。チモシー、アカクローバの草丈は平年よりやや低かった。生草収量は平年の106%であったが、乾物率がやや低く乾物収量は99%であった。作況は平年並みである。

調査項目	3 年目草地			
	本年	平年	比較	同比
<b>1 番草</b>				

出穂始(月・日)	TY	6.12	6.13	△1	
刈取月日(月・日)		6.19	6.19	0	
草丈(cm)	TY	86	93	△7	
	RC	68	73	△5	
生草収量(kg/10a)		3079	2905	174	106
乾物収量(kg/10a)		578	583	△5	99
マメ科率(乾物%)		13.9	17.8	△3.9	

注1. TYはチモシー「センポク」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略

注2. 平年値は、前7か年中、平成14年(豊)、平成12年(凶)を除いた5カ年の平均値。

注3. △印は減または早を示す。

### 3) オーチャードグラス・シロクローバ混播(放牧型)

作況 2番草：良

事由：

2番草：1番草の生育が遅れたことで2番草の出穂茎が多くオーチャードグラスの草丈は平年をかなり上回った。生草収量、乾物収量はともに平年の132、130%であった。作況は良である。

調査項目	3年目草地				
	本年	平年	比較	同比	
2番草					
刈取月日(月・日)	6.19	6.19	0		
草丈(cm)	OG*	100	85	15	
	WC	33	32	1	
生草収量(kg/10a)		1626	1230	396	132
乾物収量(kg/10a)		333	256	77	130
マメ科率(乾物%)		6.5	13.6	△7.1	

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、WCはシロクローバ「カリフォルニアラジノ」の略である。

注2. 平年値は、前7か年中、平成14年(豊)、平成12年(凶)を除いた5カ年の平均値。

注3. △印は減または早を示す。

注4. \*印は出穂茎の草丈

### 2. どうもろこし

作況：平年並

事由：

平年並みの5月22日に播種した。播種後適度な降水量があったことで、出芽期は平年より3

日早かった。草丈、葉数はほぼ平年並みであった。作況は平年並である。

項 目	本年	平年	比較
播種期(月・日)	5.22	5.22	0
出芽期(月・日)	6.7	6.10	△3
草丈 (cm)	17.6	19.3	△1.7
葉数 (枚)	4.1	4.6	△0.5

注1. 平年値は、平成16年の異常年を除く前5カ年の平均値。

注2. △印は減または早を示す